

中島湘煙

なかいま
しやうえん

自由民権運動家。

文久二年十一月五日京都生れ、明

治二十四年五月二十五日歿（二八三一九〇）。舊姓岸田、本名俊。別號

しゆん女、まゆん女、中島とし子、中島俊子、中島湘煙、中島湘煙文

史、中島粧園、中嶋俊、中嶋俊子、中嶋湘煙女史、嶺香花妹、千松園

千松園女史、岸湘煙、岸田俊女、岸田春女、岸田湘煙、岸

田湘煙、月洲、湘煙女史、湘煙女史俊、花の妹、花妹、華のいこト、

華妹等。生家は呉服商。明治十一年宮内省文事御用掛となり漢學を進

講。十四年辭して自由民権運動に加はる。十六年演説「函入娘」で下

獄。翌五年民権家中島信行と結婚。のちフェリス女學校を教へ、女子學

雜誌」等々執筆活動。

著書

「函入娘」

（岸田俊名、明治十六年十月十八日藤久人出

版、京都・巖々堂本店。再刊・十一月十一日福岡・五樂堂本店縁刻）、

遺稿「湘煙日記」

（石川紫河編、

明治二十六年二月五日育成會）等。

文獻、絲屋弄雄著「女性解放の先駆者たち」中島俊子と福田英子（昭

和五十年六月）千白清水書院「人と歴史シリーズ・日本」）、西川祐

子著「花の妹」岸田俊子伝」（昭和六十一年二月十日新潮社）等。